

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療心理科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	精神保健福祉の理論と相談援助の展開		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	120 (8) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	通年 火23限金3限	教室名	5校舎8階
担 当 教 員	加藤 裕史	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
精神保健福祉士を目指すにあたり必要とされる、基本的な精神科リハビリテーションの考え方とその実践方法について学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験の点数 70% 出席点 20% 提出物・受講態度点 10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
「精神保健福祉の理論と相談援助の展開 I」日本精神保健福祉士養成校協会 編 中央出版社 刊 講義内で配布するプリント類 パワーポイントスライド 等の視聴覚機材						
《授業外における学習方法》						
様々なメディアで取り上げられる精神障害者関連の問題について積極的に関心を持ち、知る努力をすすめて下さい。						
《履修に当たっての留意点》						
教科書的な知識に留まらず、様々な周辺知識を貪欲に吸収することを心がけてください。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神医療の日本史を理解し、歴史上の人物と出来事を説明できる	指定教科書 PC、プロジェクター、配布資料	高校時代の歴史の教科書を読み返しなが、江戸末期から現在に至る日本史の知識を整理	
		各コマにおける授業予定	わが国の精神保健医療福祉の歴史と動向を知る (その1)			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神医療の日本史を理解し、歴史上の人物と出来事を説明できる	指定教科書 PC、プロジェクター、配布資料	高校時代の歴史の教科書を読み返しなが、江戸末期から現在に至る日本史の知識を整理	
		各コマにおける授業予定	わが国の精神保健医療福祉の歴史と動向を知る (その2)			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神医療の世界史を理解し、歴史上の人物と出来事を説明できる	指定教科書 PC、プロジェクター、配布資料	高校時代の世界史の教科書を読み返しなが、産業革命・フランス革命以降の西洋史に関する知識を整理	
		各コマにおける授業予定	諸外国の精神保健医療福祉の歴史と動向を知る(その1)			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神医療の世界史を理解し、歴史上の人物と出来事を説明できる	指定教科書 PC、プロジェクター、配布資料	高校時代の世界史の教科書を読み返しなが、産業革命・フランス革命以降の西洋史に関する知識を整理	
		各コマにおける授業予定	諸外国の精神保健医療福祉の歴史と動向を知る(その2)			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神保健福祉士の歴史を説明できる	指定教科書 PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。	
		各コマにおける授業予定	精神障害者に対する支援の基本的な考え方と必要な知識			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神障害者支援の理念 エンパワメントとストレングスを説明できる	指定教科書 PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	2章 精神障害者に対する支援の基本的な考え方と必要な知識 精神障害者支援の理念		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	支援対象とは何かを説明できる	指定教科書 PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	2章 精神障害者に対する支援の基本的な考え方と必要な知識		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神医療における人権問題について説明できる	指定教科書 PC、プロジェクター、配布資料	世界人権宣言を事前に学習
		各コマにおける授業予定	2章 精神障害者に対する支援の基本的な考え方と必要な知識		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神科リハビリテーションの概要を説明できる	指定教科書 PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	3章 精神科リハビリテーションの概念と構成		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	障害モデル(ICIDHからICFへの変遷の歴史)を説明できる	指定教科書 PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	3章 精神科リハビリテーションの概念と構成		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神科リハビリテーション実施の流れを理解し、説明できる	指定教科書 PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	4章 精神科リハビリテーションのプロセス		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神科リハの評価方法を理解し、機能障害を説明できる。	指定教科書 PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	4章 精神科リハビリテーションのプロセス		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神科リハの評価方法を理解し、能力障害を説明できる	指定教科書 PC、プロジェクター、配布資料	統合失調症・気分感情障害などについて事前学習
		各コマにおける授業予定	4章 精神科リハビリテーションのプロセス		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神科専門療法を学ぶ(その1) 意義と全体像を説明できる	指定教科書 PC、プロジェクター、配布資料	精神科病院と他の医療機関との違いについて事前学習
		各コマにおける授業予定	5章 医療機関における精神科リハビリテーションの展開		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神科専門療法を学ぶ(その2) 集団リハと個人リハの違いを説明できる	指定教科書 PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	5章 医療機関における精神科リハビリテーションの展開		

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療心理科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	精神保健福祉の理論と相談援助の展開		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	120 (8) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	通年 火23限金3限	教室名	5校舎8階
担 当 教 員	加藤 裕史	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
精神保健福祉士を目指すにあたり必要とされる、基本的な精神科リハビリテーションの考え方とその実践方法について学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験の点数 70% 出席点 20% 提出物・受講態度点 10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
「精神保健福祉の理論と相談援助の展開 I」日本精神保健福祉士養成校協会 編 中央出版社 刊 講義内で配布するプリント類 パワーポイントスライド 等の視聴覚機材						
《授業外における学習方法》						
様々なメディアで取り上げられる精神障害者関連の問題について積極的に関心を持ち、知る努力をすすめて下さい。						
《履修に当たっての留意点》						
教科書的な知識に留まらず、様々な周辺知識を貪欲に吸収することを心がけてください。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 16 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	精神科専門療法を学ぶ(その3) 個人リハと集団リハの違い 理論的側面を説明できる	指定教科書 PC、プロジェク ター、配布資料	配布資料で該当項目を 調べ、専門用語に触れ る。	
		各コマに おける 授業予定	5章 医療機関における精神科リハビリテーションの展開			
第 17 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	精神科専門療法を説明できる(その4)	指定教科書 PC、プロジェク ター、配布資料	配布資料で該当項目を 調べ、専門用語に触れ る。	
		各コマに おける 授業予定	5章 医療機関における精神科リハビリテーションの展開			
第 18 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	精神科デイケアセンターの取り組みを説明できる	指定教科書 PC、プロジェク ター、配布資料	配布資料で該当項目を 調べ、専門用語に触れ る。	
		各コマに おける 授業予定	5章 医療機関における精神科リハビリテーションの展開			
第 19 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	医療機関のアウトリーチを説明できる	指定教科書 PC、プロジェク ター、配布資料	配布資料で該当項目を 調べ、専門用語に触れ る。	
		各コマに おける 授業予定	5章 医療機関における精神科リハビリテーションの展開			
第 20 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	チーム医療の概要 アセスメントを説明できる	指定教科書 PC、プロジェク ター、配布資料	配布資料で該当項目を 調べ、専門用語に触れ る。	
		各コマに おける 授業予定	5章 医療機関における精神科リハビリテーションの展開			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第21回	講義形式	授業を通じての到達目標	まとめと実技 ICFカンファレンスシートの作成ができる	指定教科書 PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	5章 医療機関における精神科リハビリテーションの展開		
第22回	講義形式	授業を通じての到達目標	治療モデル・生活モデルを説明できる	指定教科書 PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	6章 精神障害者支援の実践モデル		
第23回	講義形式	授業を通じての到達目標	ストレングスモデルを説明できる	指定教科書 PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	6章 精神障害者支援の実践モデル		
第24回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域と相談援助について説明できる	指定教科書 PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	7章 地域における相談援助		
第25回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神保健アセスメント実施ができる	指定教科書 PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	7章 地域における相談援助		
第26回	講義形式	授業を通じての到達目標	面接技法(インテークと情報収集)ができる	指定教科書 PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	7章 地域における相談援助		
第27回	講義形式	授業を通じての到達目標	面接技法(活動分析手法を用いた技法)ができる	指定教科書 PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	8章 相談援助活動のための面接技術		
第28回	講義形式	授業を通じての到達目標	スーパービジョンに関連する用語の理解と4つの過程を説明できる	指定教科書 PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	9章 スーパービジョンとコンサルテーション		
第29回	講義形式	授業を通じての到達目標	コンサルテーションを説明できる	指定教科書 PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	9章 スーパービジョンとコンサルテーション		
第30回	講義形式	授業を通じての到達目標	まとめと振り返りを行い、理解が不十分なところを補うことができる	指定教科書 PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	総括的な内容 学修状況の確認		

## 2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療心理科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	精神保健福祉の理論と相談援助の展開		必修/選択の別	選択	授業時数(単位数)	60 (4) 時間(単位)
対 象 学 年	医療心理科 2年		学期及び曜時限	通年	教室名	
担 当 教 員	加藤 裕史	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
精神保健福祉士を目指すにあたり必要とされる、基本的な精神科リハビリテーションの考え方とその実践方法について学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験の点数70% 出席点20% 提出物・受講態度点10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
「精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ」日本精神保健福祉士養成校協会 編 中央出版社 刊 講義内で配布するプリント類 パワーポイントスライド 等の視聴覚機材						
《授業外における学習方法》						
様々なメディアで取り上げられる精神障害者関連の問題について積極的に関心を持ち、知る努力をすすめて下さい。						
《履修に当たっての留意点》						
教科書的な知識に留まらず、様々な周辺知識を貪欲に吸収することを心がけてください。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 31 回	授業を 通じての 到達目標	「相談援助の展開Ⅰ」 前期範囲のおさらいを実施する。		指定教科書 PC、プロジェク ター、配布資料	配布資料で該当項目を 調べ、専門用語に触れ る。	
	各コマに おける 授業予定	集団リハの形態・個人リハの形態 人と集団				
第 32 回	授業を 通じての 到達目標	ジェノグラムとエコマップを用いた分析手法ができるようになる。 ①		指定教科書 PC、プロジェク ター、配布資料	配布資料で該当項目を 調べ、専門用語に触れ る。	
	各コマに おける 授業予定	記載方法のルールを学ぶ (模擬事例を使いながら記載方法を習熟する)				
第 33 回	授業を 通じての 到達目標	ジェノグラムとエコマップを用いた分析手法ができるようになる。 ②		指定教科書 PC、プロジェク ター、配布資料	配布資料で該当項目を 調べ、専門用語に触れ る。	
	各コマに おける 授業予定	事例を用いた記載 (著名人の家族をジェノグラムで記載)				
第 34 回	授業を 通じての 到達目標	アセスメントを視覚化する方法を実践できるようになる。①		指定教科書 PC、プロジェク ター、配布資料	配布資料で該当項目を 調べ、専門用語に触れ る。	
	各コマに おける 授業予定	「展開Ⅱ・第一章も参照」 ICFカンファレンスシートを用いて患者さんの状況を表にまとめ る。				
第 35 回	授業を 通じての 到達目標	アセスメントを視覚化する方法を実践できるようになる。②		指定教科書 PC、プロジェク ター、配布資料	配布資料で該当項目を 調べ、専門用語に触れ る。	
	各コマに おける 授業予定	「展開Ⅱ・第一章も参照」 ICFカンファレンスシートを用いて患者さんの状況を表にまとめ る。				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第36回	講義形式	授業を通じての到達目標	アセスメント内容を軸に支援計画が立案できるようになる。(前半)	指定教科書 PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	SWOT分析(マトリックス分析手法)を用いて支援計画を立案する。 病期に応じた介入・5W1H手法		
第37回	講義形式	授業を通じての到達目標	アセスメント内容を軸に支援計画が立案できるようになる。(後半)	指定教科書 PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	SWOT分析(マトリックス分析手法)を用いて支援計画を立案する。 病期に応じた介入・5W1H手法		
第38回	講義形式	授業を通じての到達目標	活動そのものの意義と支援焦点と守備範囲について語るができる。	指定教科書 PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	1章 相談援助活動の内容と方法		
第39回	講義形式	授業を通じての到達目標	個人を対象とした実践アプローチ 人を中心とした生活支援について説明できる	指定教科書 PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	1章 相談援助活動の内容と方法		
第40回	講義形式	授業を通じての到達目標	集団援助技術の意義と様々な形態と生み出された歴史と背景について説明できる	指定教科書 PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	1章 相談援助活動の内容と方法		
第41回	講義形式	授業を通じての到達目標	制度の仕組みからみた家族の定義(民法の規定、精神保健医療での規定)を説明できる	指定教科書 PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	2章 家族調整・支援の実際と事例分析		
第42回	講義形式	授業を通じての到達目標	家族への社会的支援とケアラーズ法について論ずることができる。	指定教科書 PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	2章 家族調整・支援の実際と事例分析		
第43回	講義形式	授業を通じての到達目標	ニューロングスティ問題 精神保健医療福祉の改革ビジョン(2004)について説明できる	指定教科書 PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	3章 地域移行の対象および支援体制		
第44回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域移行の体制と退院支援ガイドラインの概要について説明できる	指定教科書 PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	3章 地域移行の対象および支援体制		
第45回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域移行の体制についてアウトプットすることができる。	指定教科書 PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	3章 地域移行の対象および支援体制		

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療心理科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	精神保健福祉の理論と相談援助の展開		必修/選択の別	選択	授業時数(単位数)	60 (4) 時間(単位)
対 象 学 年	医療心理科 2年		学期及び曜時限	通年	教室名	
担 当 教 員	加藤 裕史	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
精神保健福祉士を目指すにあたり必要とされる、基本的な精神科リハビリテーションの考え方とその実践方法について学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験の点数70% 出席点20% 提出物・受講態度点10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
「精神保健福祉の理論と相談援助の展開 I」日本精神保健福祉士養成校協会 編 中央出版社 刊 講義内で配布するプリント類 パワーポイントスライド 等の視聴覚機材						
《授業外における学習方法》						
様々なメディアで取り上げられる精神障害者関連の問題について積極的に関心を持ち、知る努力をすすめて下さい。						
《履修に当たっての留意点》						
教科書的な知識に留まらず、様々な周辺知識を貪欲に吸収することを心がけてください。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 46 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	病棟転換型・精神障害者退院支援施設 問題とは何か？ 資料を参考に集団討議する事ができる。	指定教科書 PC、プロジェク ター、配布資料	配布資料で該当項目を 調べ、専門用語に触れ る。	
		各コマに おける 授業予定	3章 地域移行の対象および支援体制			
第 47 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	地域移行支援の歴史的背景を理解することができる ～大和川病院事件から現在まで～	指定教科書 PC、プロジェク ター、配布資料 映像資料	配布資料で該当項目を 調べ、専門用語に触れ る。	
		各コマに おける 授業予定	3章 地域移行の対象および支援体制			
第 48 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	多職種連携の重要性について理解を深め集団討議する事が できる。	指定教科書 PC、プロジェク ター、配布資料	配布資料で該当項目を 調べ、専門用語に触れ る。	
		各コマに おける 授業予定	精神保健福祉士に何を期待するのか？(作業療法士の視点) 未来につながる可能性・細分化する業務内容			
第 49 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	多職種連携の重要性について理解を深め集団討議する事が できる。	指定教科書 PC、プロジェク ター、配布資料	配布資料で該当項目を 調べ、専門用語に触れ る。	
		各コマに おける 授業予定	ACT (包括型地域生活支援) 伝家の宝刀「ソーシャルアクション」			
第 50 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	地域移行支援の実例を説明することができる	指定教科書 PC、プロジェク ター、配布資料	配布資料で該当項目を 調べ、専門用語に触れ る。	
		各コマに おける 授業予定	精神科入院患者の地域移行支援・地域定着支援の取り組み			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第51回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神障害者を取り巻く社会的状況と法制度(障害者基本法から現在まで)について理解を深め論ずることができる。	指定教科書 PC、プロジェクト、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	4章 地域相談援助の主体と対象		
第52回	講義形式	授業を通じての到達目標	保健所から市町村へ、地域相談援助の体制の移り変わりについて説明できる。	指定教科書 PC、プロジェクト、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	4章 地域相談援助の主体と対象		
第53回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域ネットワークの意義とネットワークの種類について理解ができる。	指定教科書 PC、プロジェクト、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	5章 地域を基盤としたリハビリテーションの基本的考え方		
第54回	講義形式	授業を通じての到達目標	アウトリーチとCSW・自助グループと家族会組織について深く理解できる。	指定教科書 PC、プロジェクト、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	5章 地域を基盤としたリハビリテーションの基本的考え方		
第55回	講義形式	授業を通じての到達目標	ケアマネジメント展開過程について解説を含むアウトプットできるようになる。	指定教科書 PC、プロジェクト、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	6章 精神障害者のケアマネジメント		
第56回	講義形式	授業を通じての到達目標	事例問題を例に学んだ内容がどこに反映される内容かを討論できるようになる。	指定教科書 PC、プロジェクト、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	7章 地域を基盤とした支援とネットワーキング		
第57回	講義形式	授業を通じての到達目標	事例問題を例に学んだ内容がどこに反映される内容かを討論できるようになる。	指定教科書 PC、プロジェクト、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	7章 地域を基盤とした支援とネットワーキング		
第58回	講義形式	授業を通じての到達目標	これまでに学んだ知識を活用して事例問題を解説することができるようになる。	指定教科書 PC、プロジェクト、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	事例検討 ①		
第59回	講義形式	授業を通じての到達目標	これまでに学んだ知識を活用して事例問題を解説することができるようになる。	指定教科書 PC、プロジェクト、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	事例検討 ②		
第60回	講義形式	授業を通じての到達目標	総まとめと振り返りを通じ、必要な知識がアウトプットできるようになる。	指定教科書 PC、プロジェクト、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	総括的な内容 学修状況の確認		